

場所のつながり

この分野は、「コミュニティ」に関わる要素のうち、近くに暮らす人々のつながりを対象としています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

【世代間交流】

世代を超えてあいさつのできる
まちになっている

【小学校区単位】

小学校区単位のコミュニティが
市民の絆になっている

【公共場所管理】

公民館など市民がもっと
気楽に出入りできる

【身近な相互扶助】

知恵や経験を伝え合い
助け合えるまちになっている



環境指標と数値目標

(詳細は資料編参照)

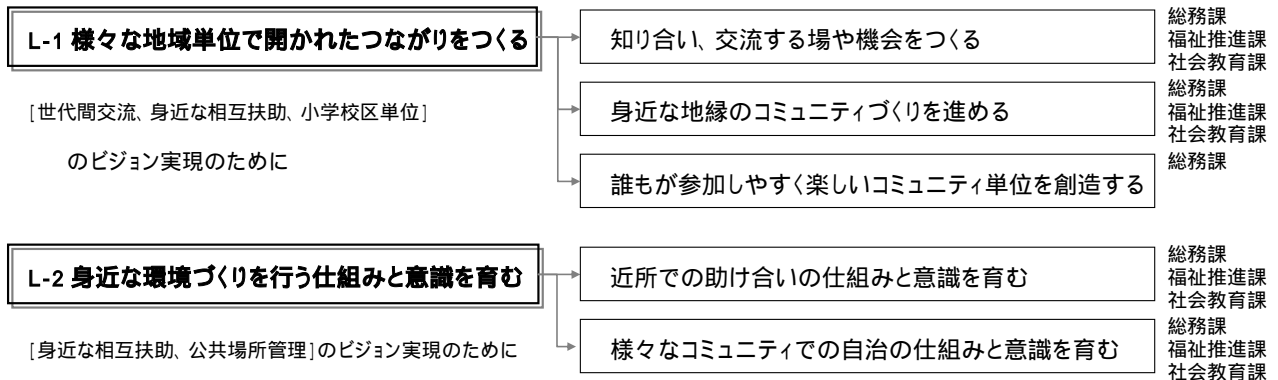
No.	指標名	現状値 [H.14]		短期目標 [H.20]	長期目標 [H.35]
L1	理想とする小学校区コミュニティ数	-	地区	1	8

「環境まちづくりビジョン」を実現するためにこうしていこう！



環境まちづくりプログラム

施策の体系



L-1 様々な地域単位で開かれたつながりをつくる

既存の地縁コミュニティを活性化させるとともに、誰もが参加しやすく楽しいコミュニティとして7つの小学校区の持ち味を活かしたコミュニティづくりを進めることで、地域における開かれたつながりをつくり、みんなが主役で楽しく輝くまちをめざしていきます。



市民開放施設を併設した梨の木小学校

[施策メニュー]

地域の人々が交流する様々な目的・活動の調査・研究、 身近な交流の機会の創出とネットワークづくり、通学路の周知とオアシス⁴²運動、子どもへの声かけ運動、地域ごとの手づくりの活動の企画立案の促進、高齢者・児童の交流の機会創出、使いやすい集会所の充実、 福祉会館に地域コミュニティ機能を持たせ中間年齢層を取り込んだ世代間交流の推進

おまつり・年中行事の充実、地域リーダー・世話役の育成、若い世代（壮年期）の参加、地域の長老など語り部人材バンクの創出

小学校区単位での理想のコミュニティづくり、住民による住民のためのルールづくり、 教養を高め娯楽のできる場（コミュニティセンター等）づくり、 コミュニティ政策の研究とコミュニティ課の創設検討

⁴² おはよう、ありがとう、失礼します、すみませんのあいさつ。

L-2 身近な環境づくりを行う仕組みと意識を育む

様々なコミュニティ単位でのつながりづくりの中から、一つのテーマとして身近な環境づくりが自発的に生まれるような仕組みや意識を育んでいきます。

[施策メニュー]

情報の受発信の場の確立、エコマネー⁴³の流通、 自主防災組織の育成・強化の推進

利用しやすいコミュニティ施設の整備と地域での自主管理の推進、 地域の伝統・行事の伝承、地域で伝統・技術を持った人の発掘と活用、学び教える場(寺子屋等)の創出、地域リーダー養成学校(講座) 関心・テーマごとのコミュニティとのネットワークづくり



地域参加による学習林づくり(東小学校)



地域の盆踊り大会(赤池)



⁴³ 地域における経済循環を活発化させ、地域内循環を実現するための手段として、財やサービスをやりとりするシステムのこと。地域内通貨として機能し、通常では貨幣評価しにくい環境・福祉・文化などにかかわる財・サービスについて価値づけを行う手法として有効であるといわれている。